

4: そう思う (よくできている) 3: ややそう思う (できている) 2: あまり思わない (あまりできていない) 1: そう思わない (できていない)

	評価項目	R3.12②市川市立高谷中学校 ※回答率 79.6%					R3.7①市川市立高谷中学校 ※回答率 80.0%					R3.12 市川市内 中学校16校 (%)			
		4	3	2	1	計 (%)	4	3	2	1	計 (%)	4	3	2	1
確かな学力	1 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	15.7	60.3	21.1	2.9	100	18.7	60.6	18.5	2.2	100	17	52	26	5
	2 お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	14.6	48.6	30.3	6.5	100	15.3	48.9	29.5	6.3	100	17	42	33	8
	3 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	21.1	37.8	31.6	9.5	100	23.1	39.5	27.8	9.6	100	24	36	29	11
	4 お子さんは、自分で学習上の課題を解決したり、計画的に学習に取り組むことができる。	17.6	41.5	33.4	7.5	100	17.4	38.6	37.2	6.8	100	← 学校独自の質問			
豊かな心	1 お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	38.7	45.5	12.7	3.1	100	35.2	27.3	26.8	10.7	100	36	47	15	2
	2 お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	45.5	47.4	6.8	0.3	100	50.3	42.3	6.6	0.8	100	43	45	11	1
	3 お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	45.5	44.9	9.0	0.6	100	24.4	50.7	19.5	5.4	100	46	47	6	1
	4 お子さんは、「いじめを否定する心」や「命を大切に思う心」が育っている。	59.7	34.4	5.0	0.9	100	59	36.9	3.3	0.8	100	← 学校独自の質問			
健やかな体	1 お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている。	31.9	23.8	34.1	10.2	100	35.2	27.3	26.8	10.7	100	27	26	33	12
	2 お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活をしている。	53.9	39.9	6.2	0	100	50.3	42.3	6.6	0.8	100	44	48	7	1
	3 お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食習慣など)が身についている。	23.1	47.1	24.5	5.3	100	24.4	50.7	19.5	5.4	100	25	45	24	6
	4 お子さんは、防災(地震・火災など)や情報モラルに関する意識を持ち、安全に気を配った行動がとれる。	33.8	54.2	11.1	0.9	100	32.2	53.9	12.8	1.1	100	← 学校独自の質問			
信頼される学校	1 学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	19.2	61.3	16.7	2.2	100	16.4	63.4	16.1	4.1	100	19	62	16	3
	2 学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	21.7	58.5	17.6	2.2	100	18.4	61.4	17.8	2.4	100	19	60	19	2
	3 学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	22.0	63.5	13.0	1.5	100	19.2	63.3	14.5	3	100	22	60	15	3
	4 学校は、特色ある取組や教育を進めている。	13.7	56.0	26.9	3.4	100	12.8	56.1	28.1	3	100	14	53	29	4
	5 学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	19.8	60.1	17.3	2.5	100	30.7	57	10.9	1.4	100	17	57	22	4
	6 学校は、新型コロナウイルス感染症予防に対する必要に応じた取組を行っている。	37.2	52.0	9.9	0.3	100	16.4	59.2	21.1	3.3	100	← 学校独自の質問			

《 学校評価12月(高谷中学校)の分析 》

○18の評価項目で、【確かな学力】【豊かな心】【健やかな体】の12項目は家庭での「保護者から見た生徒の様子・状況」を聞いた質問です。【信頼される学校】の6項目は、「家庭から見た学校」の評価です。今年度の12月の評価と7月の評価を記載しました。
○上記のうち、15の評価項目を見ると、差異はあるもののほぼ前期と同じ結果でした。市川市内の中学校での共通質問と比較しても、同様の結果でした。(市のHPを参照)

【確かな学力】

○家庭から見た子供への評価は、前期と同様1~4の項目で「あまり思わない」が比較的多い。
○項目1では、「あまり思わない」「思わない」を合わせると前期より3.3ポイント上昇し、4人に1人が「わかりやすい」と回答していません。
→先生方は、授業でのICTの活用など様々な工夫をしています。また、9月に配付されたタブレット端末を使用した授業が増えてきています。ICTの活用以外に学習への意欲を高めるため、教員側は興味関心を高める「授業」の工夫と改善を行います。
○項目3では、「家庭学習の習慣が身につけていない」が前期より3.8ポイント上昇しています。
→学校では、課題の提示や学習計画の立て方等を指導、支援しています。しかしながら、「家庭学習の習慣を身につける」ためには、ご家庭での「学習への意欲の向上」、「家庭学習の習慣化」に向け、きっかけを持たせる支援等を引き続き、ご協力をお願いいたします。
→配付タブレットを活用し、「家庭学習のためのコンテンツ」「千葉県作成の教科の動画」等がありますので、家庭学習の習慣化の一助として指導してまいります。
○項目4では、おおむね前回と同様でした。
→各教科で、生徒に考えさせる授業を実施しています。今後も課題解決型の授業の展開を心がけ、学級指導を通じて学習方法の指導などを行ってまいります。

【豊かな心】

○家庭から見た子供への評価は、すべての項目で高い数値でした。
○前期の評価と比較し、項目1では「そう思う」、項目3では「ややそう思う」の項目が、20ポイント以上増加しています。
→学校では、生徒は落ち着いた生活を送っています。「元気のよい挨拶」、「清掃への丁寧な取り組み」、「いじめの認知件数の少なさ」等、先生方の生活指導や心の教育、寄り添う指導の成果です。しかし、依然として、不登校生徒や悩みを抱える生徒が多く、登校や教室復帰の支援が課題です。道徳や言葉、表現、メッセージをうまく活用し、自己肯定感・自尊感情を高める指導を今後も継続してまいります。

【健やかな体】

○項目1では、「あまり体を動かしていない」が34%で、前期より8ポイント上昇しています。
→10月以降は、新型コロナウイルスの感染も落ち着き、体育や部活動の制限が緩和された状況の中としては寂しい数字です。体を動かす生徒とそうでない生徒の二極化が進む中ですが、体育の授業や部活動を通して、体を動かすことの大切さを指導してまいります。
○項目3では、4分の1の生徒が「あまり規則正しい生活ができていない」と回答しています。
→夜遅くまでスマホやゲームをし、生活リズムが崩れている生徒が見られます。タブレットも配付していますので、規則正しい生活習慣を確立させるため、来年度も「ノーマディア習慣」を継続し、家庭と連携をし、分析を継続してまいります。

【信頼される学校】

○項目4を除いて、概ね満足できる評価をいただきました。
○項目4は、4月からの「小中一貫型小学校・中学校」のスタートにともない、小中の連携等を中心に特色ある学園構想を検討し、活動を進めてまいります。
○項目5で81%の評価は、先生方の生徒に寄り添う対応が認められた結果です。しかし、「そう思う」の項目が10ポイント下がっているため、「個々のニーズ」にあるかという視点を大切に、「信頼される学校づくり」をしてまいります。
○項目6は、保護者へのメール配信や情報提供を進めてまいりました。3学期も新たな株の感染が予想されますので、指導の徹底をいたします。ご家庭でも、引き続き、健康観察や検温の実施、体調不良の場合は登校させない等のご協力をお願いいたします。

【ご意見】

○学校・先生方への労いのお言葉があり、大変、励みとなりました。ありがとうございます。
○その他「服装について」、「給食の味付けについて」、「学校の清潔さ」、「机・椅子などの備品について」、「諸活動停止期間について」、「部活の活動時間の長さ」、「服装について」がありました。
→会議で既に決まった事項や事前にお伝えした事項もありますが、ご意見を伺いました。
○「校外学習について」のご質問には、学年集会を通じて、生徒全体に詳細を説明いたしました。
○「教科書や道具の荷物の重さについて」→荷物については、4年前に文科省から通達があり、状況に応じて学校に置いてよいことになっていて、生徒にも伝えていきます。
○「タブレットを使用したオンライン授業に関すること」は、現在、準備を進めているところです。
○市内の共通項目の質問結果は、「市川市教育委員会HP」にも掲載されます。

・市川市の共通項目の質問以外に、各項目4は学校独自の質問です。
信頼される学校は、項目5、6が独自の質問です。
・各項目で無回答が1~2ありましたが、各項目の提出全体数での比率で%を算出しています。